

相楽郡第七区山田村耕地絵図面

そららくぐんだいななくやまだむらこうちえずめん



明治六（一八七三）年三月
 縦一五七・五×横三〇一・〇cm
 山田自治会所蔵

山田村の壬申地券地引絵図
 です。小字の種類が現在に比
 べてかなり多く、小字の錯綜
 や飛地も激しい状態です。

現在消滅した小字名のなか
 には、「釈迦堂」（現在の金堀
 の一部）・「西明寺」（現在の花
 原の一部）・「地藏いん」（現在
 の相和の一部）・「城」（現在の
 相和・桜が丘一丁目の一部）
 など、記録には残っていない
 過去の寺院や城郭との関連が
 あるかもしれない興味深い地
 名もみられます。

なお、本来この絵図は南を
 上にして描いていますが、現
 在の位置関係と比較しやすい
 ように北を上にして写真を掲
 載しました。

【凡例】

- (線) 此印、井堰
- (青) 此色、川池井路
- (朱) 此色、道
- (灰) 此色、芝堤舗
- (黄) 此色、田畑※
- (緑) 此色、山
- (白) 此色、民家屋舗
- (灰) 此色、村墓

※実際には、
 山田川北側は黄色、
 南側は橙色

明治6 (1873) 年 山田村小字図 (耕地絵図面読み取り図)



(注) 朱字は耕地、緑字は山地を表す。